

静岡県および御前崎市による津波対策工事ほか追加工事の 点検および確認について(第 64 回)

2016 年 12 月 22 日

本日(12月22日)、当社が実施している津波対策工事ほか追加工事(注1)について、御前崎市の立ち会いの下、静岡県による点検を受けましたので、お知らせします。

本日の点検において、制御盤耐震性向上工事(原子炉隔離冷却系(注2)、補給水系(注3))について点検を受けました。

静岡県から、「制御盤耐震性向上工事(原子炉隔離冷却系、補給水系)について、中部電力の計画どおりおこなわれていることを確認した。動的機器だけでなく、制御系設備についても重要な設備であるため、メンテナンスを確実に実施してほしい。」との講評をいただきました。

御前崎市から、「市民が安心できるよう品質管理や作業管理をしっかりとこなってほしい。」との講評をいただきました。



制御盤耐震性向上工事(原子炉隔離冷却系・補給水系)
点検の様子

- 注1 自主的に取り組んできた重大事故対策や、2013年7月に施行された原子力規制委員会の新規制基準を踏まえ追加した対策工事などのことです。
- 注2 原子炉隔離冷却系とは、原子炉で発生する蒸気を駆動源に運転するポンプ等で構成され、原子炉への給水が喪失した時や原子炉隔離時に、原子炉に注水をおこなう設備です。
- 注3 補給水系とは、使用済燃料プールへの補給や配管内の洗浄等をおこなう設備であり、非常時には炉心損傷や原子炉格納容器の破損等を防止するため原子炉等に注水をおこないます。

(これまでにお知らせした内容は、[こちら](#)でご覧いただけます)

以上